

田代よいとこーその26ー

田代小の歴史～母校の思い出～

田代小学校は、今年の7月10日で143周年を迎えます。学校の歩みをかたんに振り返ってみましょう。

- 明治6年7月10日、田代養成学校として創立。校舎は長福寺の寺院を使用しました。長福寺は勝樂寺の隠居寺で、今は廃寺となっていますが、校地に隣接して墓地があるのはその名残です。ちなみに古い写真を見ると校門脇に松が見えますが、これは長福寺の参道に植えられていたものとか・・・
- 明治6年9月4日、田代小学校と改称
- 明治26年尋常高等田代小学校と改称。児童数は105名でした。
- 大正14年11月、新校舎落成。
- 昭和16年4月1日、校名を田代国民学校と改称。
- 昭和28年11月10日、創立80周年記念式典。記念事業として、校地の東端に池と築山、ジャングルシム、二宮金次郎像（中村博直氏作）等ができる。
- 昭和31年1月、愛川町・高峰村の合併により学区変更。旧高峰村の海底地区、戸倉地区の児童が田代小編入となる。
- 昭和32年9月12日、児童数増加により、校舎増築。
- 昭和44年12月1日、神奈川県健康優良校として県教育委員会から表彰を受ける。
- 昭和45年5月7日、火災に遭い、別棟2教室を残し焼失。
- 昭和46年3月29日、新校舎落成。
- 昭和46年7月4日、田代小学校校旗披露、校歌発表会挙行。
- 昭和47年6月、プール完成
- 平成元年9月、体育館完成
- 平成5年7月、120周年記念式典
- 平成15年7月、130周年記念式典
- 平成25年10月、140周年記念事業（航空写真等撮影）

火事については前号で書きました。池や築山があったなんてすてきですね。今飼育小屋があるあたりでしょうか（写真をお持ちの方がいたら、田代小教頭までご一報ください）。

幾多の歴史を刻んできた田代小ですが、子どもたちは校外へもよく出かけていきました。下の写真をご覧ください。田代小出身者にとって懐かしい1枚でしょう。

これは、昭和30年度の6年生が今はなき「稲荷森」（いなりもり）で撮った記念写真です。



前列左端・鈴木正男校長、中央は綱島幸司先生です。

稲荷森は旧平山橋の上流70mにあった2本の松の巨木が特徴的な森でしたが、宮ヶ瀬ダム建設が決まると中津川は第一級河川に指定され、障害物と見なされた稲荷森は撤去されたとのことです。

卒業生の皆さんから稲荷森にまつわる思い出話等お聞かせいただければありがたいです。

【取材協力】伊従正司さん、山口秀雄さん

【参考文献】『ふるさと厚木・愛甲』（郷土出版社 H23.5）『目でみる110年』（目でみる110年編集委員会 S59.11 田代小PTA、田代小学校）『教育100年のあゆみ』（愛川町教育委員会 S48.3）